

# ホワイトハンドコーラスNIPPON

て こえ せかいいち  
手と声でうたう世界一

がっしょうだん  
インクルーシブな合唱団

じょうえいかい  
上映会

かなっくホール  
横浜市神奈川区民文化センター



2021年のクリスマスコンサートでの「第九」への挑戦から3年。

その活動が世界に認められ、バリアフリーの国際賞「ゼロ・プロジェクト・アワード」を受賞。メンバーたちは、ベートーヴェン「第九」初演の地・オーストリア・ウィーンで“誰もが歌える・見える第九”をドイツ語手歌で奏でました。

文部科学省選定作品

字幕付き

200年の時を超えてウィーンで叶う、誰もが見える「第九」誰もが歌える

White Hands Chorus NIPPON

ブリューダー【兄弟】

むりょう  
無料

Brüder

よろこびのウィーン



2026年5月9日（土）開演14:00（13:30開場）  
（上演時間99分：定員300名）

事前申込が必要です



<https://www.kanagawa-ku.com/info/>  
045-548-8402  
NPO法人神奈川区多文化共生の会

申込はこちら  
事前申込制

<https://forms.gle/B7ZHDsV1QGFFkqZ9>



# 白い手袋と歌声が、世界をやさしくつなぐ。



©一般財団法人さわかみ財団

2019年に設立された「ホワイトハンドコーラスNIPPON」には、ろう者、難聴、全盲、弱視、車いすユーザーなど多様な子どもたちが所属し、手話で歌う「サイン隊」と声で歌う「声隊」がともに曲を奏でる。

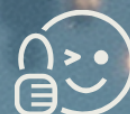
2021年、東京芸術劇場で世界的オーケストラ「バッハ・コレギウム・ジャパン」との共演を成功させた彼らは、それ以来、ベートーベンが「第九」を生んだ地・ウィーンで歌うことを夢みてきた。



©一般財団法人さわかみ財団



最後にみんなで一緒にやってみよう！  
などのお楽しみがあります。



主催：NPO法人神奈川県多文化共生の会  
(神奈川県多文化共生ラウンジ運営団体)

後援：横浜市教育委員会  
一般財団法人さわかみ財団  
社会福祉法人横浜市神奈川区社会福祉協議会